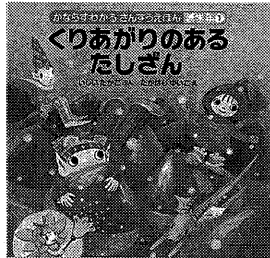


# 関連書籍

算数・数学の理解と楽しさを発見するのに役立つ3冊を紹介 (価格はすべて税込み)

## 小学校算数の難関を絵本で攻略 くりあがりのあるたしざん

小学校の算数で最初の難関「くりあがり」を、絵本で完全攻略。タイトルがくりあがりの仕組みをわかりやすく説明してくれる。「かならずわかる さんすうえほん[低学年]」シリーズ。他に「②くりさりのあるひきざん」「③ながさ」「④かけざん」「⑤おおきなかず」がある。石井孝子/文 高橋由希子/絵 大月書店 1890円



## 小説仕立てで魅惑の世界に触れる 数学ガール

主人公の「僕」と、美少女ミルカさん、元気少女テトラちゃん、3人の高校生が数学にチャレンジ。小説仕立てで数学を楽しみ、その魅力に触れられる。最新刊「数学ガール/乱択アルゴリズム」までシリーズ4冊が発売されており、累計販売部数は13万部を超えるヒット作。結城浩/著 ソフトバンク クリエイティブ 1890円



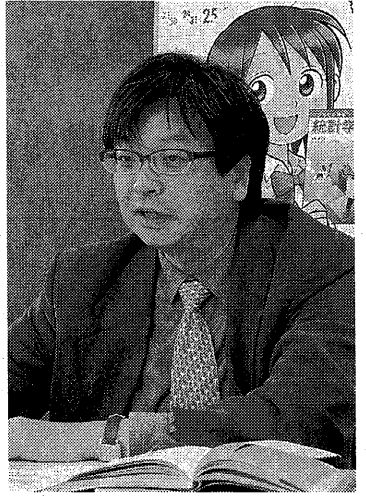
## キャラクターで親みやすく 数学 はじめの一步!

算数・数学を理解する上で重要な役割を果たす記号や図形などをキャラクターで表現し、親しみを持って学べる。登場するのはゼロ、無限大、負の数、分数、たし算、ひき算など。数を数えることから統計までの理解に繋げる。科学キャラクター図鑑シリーズ。サイモン・バシャー/文 原田佐和子/絵 ダン・グリーン/文 玉川大学出版部 1470円



# 数学の本 人気の理由は?

数学をテーマにした本の出版が各社から相次いでいる。主に社会人など、すでに学校の数学から離れた人たちが手にとっているようだ。数学の魅力とは何だろうか。オーム社の「マンガでわかるシリーズ」と、筑摩書房の「ちくま学芸文庫 Math & Scienceシリーズ」がいずれも好調となっている。両シリーズに共通しているのは、数学や物理を扱い、手にとりやすく、読みやすい点。それぞれの編集者に話を聞いた。



「マンガでわかるシリーズ」は必ず物語の「ゴール」を決めて、その学問を学ぶとどんな所で役に立つのかを明確にしています。全体像を知ることが、自分がどこでつまづいているのかも、気づきやすくなるはず。教育現場でも、単に問題を解かせるだけでなく、それを学ぶことで何ができるのか、生徒たちが示していくシーンがもっとあると良いですね。例えば細菌を培養したり、船の浮力を計算したりするなど、工学系は全

「数学の本が特に社会人を中心に人気のように。御社の「マンガでわかるシリーズ」は、比較的高度な数学や物理を分かりやすく解説していますが、なぜ「マンガ」で解説することにしたのでしょうか。」  
津久井 最初は、統計学が苦手な大学生に向けて分かりやすい本を提供したいと考え、2004年に「マンガでわかる統計学」を発行しました。大変好評をいただいたので、シリーズ化し、現在に至ります。

「統計学は、理系だけでなく社会学や心理学など」  
オーム社 開発部 次長 津久井 靖彦氏  
文系でも必要になる学問です。PCで計算することも出来ますが、その過程を理解することが大切です。マンガが理解の助けになると考えました。数学は難しいし苦手、と感じる生徒や学生も多いようです。津久井 数学は積み重ねの学問ですから、段階的に理解していくことが必要です。理系の大学では高校までの数学を前提

## 身近な事柄から楽しんで

## 常に前進する憧れの学問

「数学関連の本が最近特に売れている」と感じていますか? 渡辺 近年本そのものが売れなくなっている中で、数学の本の売れ行きが安定している、ということではないでしょうか。安定して売れる背景には、数学に対する「憧れ」があると思います。数学が出来る人カッコイイ、というふうな。そして受験の際には数学が嫌いだっ人が、後にその立場を離れてから問題に取り組んでみる。すると解けると楽しいし、達成感を感じる、ということもあります。数学は、お金のかからない娯楽でもあります。

筑摩書房 ちくま学芸文庫 Math.&Science編集長 渡辺 英明氏  
紙とエンピツさえあれば問題が解けるし、物理的な実験器具も必要ありません。人間の頭の中で作った世界であると同時に、美しい驚きの

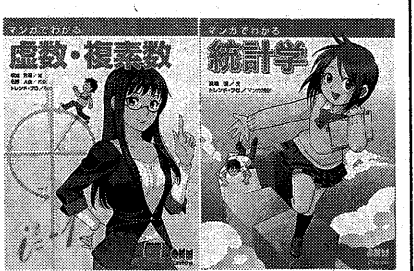
世界でもあります。憧れと楽しみがあるからこそ、大人になってから学び直したい、と思うのではないのでしょうか。——では大人が数学を学び直すのは、どんなことに役立つのでしょうか。渡辺 問題を解きながら、考えたり、不思議だな、と思うことに意味があるのではないのでしょうか。最先端の数学は、すぐに何かの役に立つとい

うわけではなく、人間の能力の限界を広げること、役立つ面もあります。——小学校から高校までの算数・数学の段階で、その面白さを実感するためにはどうしたらいいのでしょうか。渡辺 算数・数学は積み重ねが大切な学問で、途中から面白くなるという事はありません。楽しさを教えてくれて、モチベーションを上げてくれる先生との出会いが重要です。まず先生自身、数学を楽しんでいることが大切ではないでしょうか。先生が楽しんでこそ、子どもたちにもその楽しさが伝わるのだと思います。数学が得意な人は、そういった先生に習った人が



「ちくま学芸文庫 Math.&Scienceシリーズ」(税込945円〜)。「対談 数学大明神」(写真右)は森毅・安野光雅両氏が0~10の数字をテーマに語りつくす。「不完全性定理」(同左・野崎昭弘/著)は、数学の歴史をひもとき、ゲーデルの不完全性定理を解説。全てを完全に理解しようとせず、分らないところほどは読んでみる。それでも、その面白さは十分に伝わってくるものです。そして数学の世界にはガロア、ゲーデル、オイラーといった、天才と呼ばれる人たちがいます。文系ではそういう人はなかなか思いつかない。そういう先人が残した学問への憧れが、私自身、本を編集する動機になっています。

にして色々な講義が進むので、高校までの数学の理解は必須ですよ。しかし進学する以前に数学が難しいと感じ、何のためにそれを学ばなければならぬのか、疑問を抱く生徒もいます。「マンガでわかるシリーズ」は必ず物語の「ゴール」を決めて、その学問を学ぶとどんな所で役に立つのかを明確にしています。全体像を知ることが、自分がどこでつまづいているのかも、気づきやすくなるはず。教育現場でも、単に問題を解かせるだけでなく、それを学ぶことで何ができるのか、生徒たちが示していくシーンがもっとあると良いですね。例えば細菌を培養したり、船の浮力を計算したりするなど、工学系は全



「マンガでわかるシリーズ」(税込1995円〜)2004年に「統計学」(写真右)を発売。現在シリーズ25冊が発売され、海外でも11カ国語に翻訳されている。マンガで理解しやすい内容のため、女性や文系の読者からも支持されている。左は最新刊「虚数・複素数」。

手書きソフト付タッチパネル式液晶モニター ナナオ

実用型太陽光発電システム 国際産業技術

高セキュリティのネットワーク構築に GKT

校務の情報化を初歩から指南 プラネクサス

ナナオは、手書きソフト「PenPlus」

国際産業技術は5月9日、実用型太陽光発電シ

GKTでは、Navayo社製のインテリジ

校務を情報化することによって、どんなことが可能にな